

2021年度 市岡高校奨学金説明会

書類を用意しておいて
ください。マイナンバー
提出セットも開けておい
てください。

担当:進路指導部 奨学金係

配付資料確認

1) 奨学金制度早わかりガイド

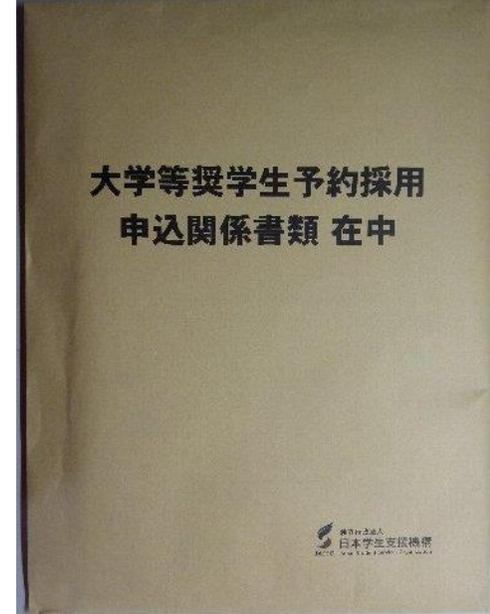
(Q&Aで簡単,でも概要)

2) 授業料減免について (1枚)

3) 自分の未来を自分でつくるJASSOの奨学金、機関保証制度

⇒この時間には使いません。

後でよく読んでおいてください。



本日使用する書類。

- 4) 給付奨学金案内(青冊子)
- 5) 貸与奨学金案内(赤冊子)
- 6) 申し込みのてびき(緑冊子)
- 7) 校内申し込み用封筒
- 8) マイナンバー書類一式 (緑の封筒)

なお、例えば青冊子のP5参照の時には、(青P5参照)と書いておきますので参照してください。



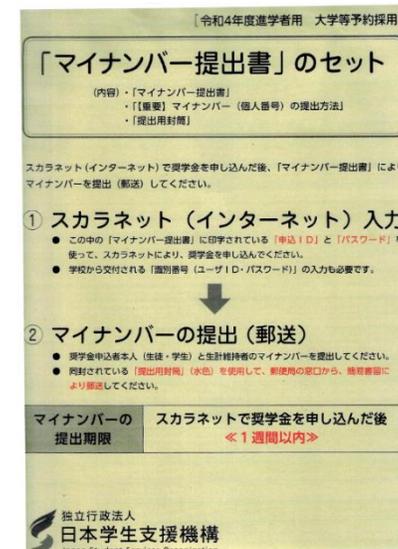
(4)



(5)



(6)



説明を始める前に

今から行われる奨学金に関しては、あなた
たちが申し込むものです



全て自己責任です。

一つ一つ確認しながら次に進んでください。

1：奨学金とは？

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金は
次の2種類

(1) 給付奨学金

(2) 貸与奨学金（第1種・第2種）

(1) 給付奨学金（返還不要）（青冊子参照）

• 所得制限、成績資格あり（評定平均3.5以上）

※**評定が足りていなくても申し込み自体は可能**ですが、事前に
担当者と相談すること。

• 所得状況により限度額あり（3段階）

※収入基準で3つに区分されます（青P6参照）

- 大学入学後の成績などが振るわないときは打ち切りあり
（1年に一回、適格認定（審査）があります。）（青P13参照）



(2) 貸与奨学金① (赤冊子参照)

貸与奨学金は、次の2種類に分かれます。(赤P4参照)

(a) 第一種奨学金 = 無利子 (所得制限あり) ・ 評定平均3.5以上
申し込んでも全員採用とはならない。 (条件は赤P7参照)

(b) 第二種奨学金 = 有利子。(返還例：赤P27参照。)

どちらも卒業後最初の10月(卒業後半年)から返還開始。
もし中退しても返還は発生。(赤P21参照)



(2) 貸与奨学金②

- 金額

(第一種) 進学形態によって異なる。

(国公立or私立、自宅or下宿など)、(赤P9参照)

(第二種) 月額20,000円～120,000円まで(1万円きざみ)で自分で選択。

→第二種に関しては、入学後にも変更可能です。(赤P26参照)



(3) 入学時特別増額について

奨学金に加えて入学時に一度だけ、10万円～50万円を追加で借りることができます。(赤P22-23参照)

ただし、進学前の入学手続きには使用できません！！

※この「特別増額」は、「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)に申し込み、不採用になった場合に貸与されます。**必要な人は、前もって「国の教育ローン」の審査を受けること。**

奨学金を利用するポイント

1) 極力借りない

→奨学金は「あなた自身」の「借金」です！！

2) 借りるにしても、最低限にする

→早いうちに本当に必要な金額を調べましょう。

3) 入学前の手続きには使用できない！！

→進学前には振り込まれない。

2：手続き方法

1) 書類を書く = **緑冊子に全てあり**

(必要書類は、「申込みのてびき」の様式集(緑P18と19の間)に)

- (1) 提出書類一覧表
- (2) 確認書 (給付・貸与とも)
- (3) 必要書類…(1)で○の該当者のみ必要

学校に
提出

(4) 入力準備シート (緑P4~P21に記入。スカラネット入力
が必要。30分で入力できなければ再試行です!!しっかり準備を)

今年は、生計維持者の収入・資産はスカラネットで
入力します。ここで、必要な書類もわかります。



2) スカラネット入力

1. (4) のスカラネット入力準備シートを書く。

特にP16からP17の「収入・資産」については、保護者の方とよく話をしながら記載してください。書類が必要な場合があります。

2. 自分たちでインターネットにアクセス・入力。
3. 完了後、1週間以内にマイナンバー関係書類を各自で発送。
4. 学校に所定の書類を提出。

→12～1月頃に採用の可否決定通知が届く。

スカラネットパスワード

学校から配付される識別番号	ユーザID								
	パスワード								
「マイナンバー提出書」に記載		Y	D	2	1				

ユーザーIDとパスワードは、係の先生に書類を確認してもらった後でお伝えします。

3) 入力準備シート説明(緑P4~P21)

- ・ 申込内容①(緑P9まで)→自分で記入できるはず。
 - ・ 申込内容②は給付型と第一種は併用できますが、第一種奨学金の上限額が制限されます。
- ※給付型を申し込む人で貸与奨学金も借りたい人は、必ず第二種奨学金の申し込みもしておいてください。

(保証形態)

- ・ 機関保証 = 保証会社に依頼。返せなくなっても、返済先が変わるだけで借った本人が返還し続ける義務。
- ・ 人的保証 = 連帯保証人を設定。ほとんどは保護者になる。
返還できなかった場合、そちらに返還義務。

(利率)

- ・ 固定利率 = 景気に左右されず安定。その分利子率高め。
 - ・ 変動利率 = 景気・収入状況によって変動。
-
- ・ **申込内容③・④はお金のことですので保護者の方としっかり話し合って「必要な書類」は早めに手配してください。**
 - ・ 申込内容⑤・⑥はご家族のことですのでこれもお家族に確認しながら記入してってください。

そのほか、締め切りなど

・校内締め切り

申込書と一緒に渡したプリントの申込スケジュールを参考に
して3回目の締切までに申込書類を生物準備室の佐多先生に提出
してください。

3回目の締切に遅れると、以後申し込みはできません。これも自己責任です。

・ネット・印刷環境がない場合

6/15(火)・6/16(水)の放課後(LAN教室)で入力できます。
事前に佐多先生に必ず訪問日時を連絡し、準備シートを全て書いて
持参すること。

- **わからないことがあったら……**
佐多先生（生物準備室）まで。
- **必要書類など個人情報に関する問い合わせがあったら**
学生支援機構の相談センター
TEL：0570-666-301　まで。

最後に……

- ・ **奨学金を借りるのは「あなた」です。**

→提出期限までに間に合わない、書類が足りないなどで手続きができなかったときは「自己責任」です。学校側が責任をとることはできません。

- ・ 担当教員や担任の呼び出しには最優先で応じること。

- ・ 書類を必ずよく読む。自分で読む。個人情報等でわからなければ各冊子の裏表紙にある機構の電話番号(0570-666-301)に電話してください。